

製品安全データシート



1. 製品名及び製造会社

製品名 : (水溶性) 酢酸アルミニウム
会社名 : 寺田薬泉工業株式会社
住所 : 〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93番地 京都リサーチパーク4号館 413号室
担当部門 : 丹波工場 技術課
電話番号 : 0771-83-1480
緊急連絡先 : 本社 営業管理部
電話番号 : 075-313-2445 FAX番号 : 075-313-2450

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2A
環境に対する有害性
水生環境有害性 短期(急性) : 区分3
水生環境有害性 長期(慢性) : 区分3

(注)記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない

ラベル要素



注意喚起語 : 警告

【危険有害性情報】

H319 : 強い眼刺激
H402 : 水性生物に有害
H412 : 長期的影響により水生生物に有害

注意書き

【安全対策】

P264 : 取扱後は手をよく洗うこと。
P280 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P260 : 粉じん/煙/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P270 : この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
P273 : 環境への放出を避けること。

【応急措置】

P305+P351+P338 : 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337+P313 : 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

【保管】

P403 : 換気の良い場所で密閉容器に保管すること。

【廃棄】

P501 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

他の危険有害性 : 情報なし

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名又は一般名 : 硫酸アルミニウムと酢酸ナトリウム混合物
化学式 : 硫酸アルミニウム $Al_2(SO_4)_3 \cdot nH_2O$ 酢酸ナトリウム CH_3COONa
含有量 : (水溶性) 酢酸アルミニウム、約13% (Al_2O_3 として)
CAS.No. : 硫酸アルミニウム 17927-65-0 酢酸ナトリウム 127-09-3
化審法番号 : 硫酸アルミニウム 1-25 酢酸ナトリウム 2-692(3水和物)
EINECS : 硫酸アルミニウム 233-135-0 酢酸ナトリウム 204-823-8
危険有害成分 : 硫酸アルミニウム、酢酸ナトリウム

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

(水溶性) 酢酸アルミニウム

- 皮膚に付着した場合 : 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
: 多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 清浄な水で数分間注意深く洗うこと。
: コンタクトレンズを着用していて容易に取り外せる場合には外し、
: その後も洗浄を続けること。
: 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中をよくすすぐこと。
: 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
- 応急措置をする者の保護 : 皮膚への付着、吸引等を回避するために適切な保護具を必ず着用すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
- 使ってはならない消火剤 : 特になし
- 特有の危険有害性 : 加熱されると分解して刺激性のある有毒な煙霧を発生するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
: 消化後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
: 消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう
: 適切な処置をする。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク、耐熱性着衣など)
: 空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、
保護具および緊急措置 : 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
: 関係者以外の立ち入りを禁止する。
: 密閉された場所に立ち入る前に換気を行う。
: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
: 漏出時の処理を行う際は、保護具を着用し、皮膚への付着や、粉塵、
: ガス等の吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項
除去方法(回収、中和) : 漏出物の下水、排水溝、河川等、環境中への流出を防止する。
: 漏洩物を掃き集めてドラム等の空容器に回収し、後で廃棄処理する。
: プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
: 取扱いは換気の良い場所で行う。
: 取扱い場所の近くに、緊急時用の洗眼及び身体洗浄設備を設置する。
- 安全取扱い注意事項 : 呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用すること。
: 皮膚との接触を避けること。眼に入れないこと。
: 取扱い後は手や顔などをよく洗い、うがいをする事。
: この製品を使用する時は、飲食、喫煙をしないこと。
: 屋外又は喚起の良い場所でのみ使用すること。
: 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- 保管 : 換気の良い所で、密閉して保管すること。
- 安全な容器包装材 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレン

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度 : 未設定
- 日本産業衛生学会 : 未設定
- ACGIH(2015年版) : 未設定
- 設備対策 : 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 防塵用マスク
- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋
- 目の保護具 : 保護メガネ(側板付き眼鏡型、ゴーグル型)
- 皮膚及び体の保護具 : 長袖保護作業衣、安全靴

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態
- 色 : 白色系粉末
- 臭い : 酢酸臭

(水溶性) 酢酸アルミニウム

融点・凝固点	: データなし (酢酸ナトリウム 324°C、硫酸アルミニウム 250°C(無水物))
沸点、初留点、沸騰範囲	: データなし
可燃性	: データなし
爆発限界及び爆発上限界 /可燃限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 3.8 (5%)
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水に溶けやすい
n-オクタール/水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び/相対密度	: データなし
相対ガス密度	:

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の保管及び取り扱いの条件において安定と考えられる。
危険有害反応可能性	: 通常の処理ではなし。
避けるべき条件	: 日光、熱、混触危険物質との接触
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 酢酸、イオウ酸化物、アルミニウム酸化物

11. 有害性情報

(水溶性) 酢酸アルミニウムとしてのデータがないので、個々の情報を記載する。

急性毒性(経口)	: 硫酸アルミニウム データなし 酢酸ナトリウム ラット LD50=3530mg/kg より区分外。
(経皮)	: 硫酸アルミニウム データなし 酢酸ナトリウム ウサギ LD50=10g/kg より区分外。
(吸入)	: 硫酸アルミニウム データなし 酢酸ナトリウム ラット LC50=>30g/m ³ 1hより区分外。
皮膚腐食性・刺激性	: 硫酸アルミニウム 区分外 酢酸ナトリウム 区分外
眼に対する重篤な損傷 ・刺激性	: 硫酸アルミニウム 強い眼刺激(区分2A) 本品はEU-Annex 1で分類されていないが強い眼刺激性がある。 酢酸ナトリウム 強い眼刺激性(区分2A)
呼吸器感受性	: データ不足のため分類できない
皮膚感受性	: データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない
発がん性	: データ不足のため分類できない
生殖毒性	: データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データ不足のため分類できない
誤えん有害性	: データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

(水溶性) 酢酸アルミニウムのデータがないため個々の情報を記載する。

水生環境有害性 短期 (急性)	: 硫酸アルミニウム 水生生物に有害(区分3) 甲殻類(ミジンコ) EC50=12.8mg/L/48H 酢酸ナトリウム 区分に該当しない 甲殻類(オオミジンコ) EC50>1000mg/L/48H
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 硫酸アルミニウム 長期的影響により水生生物に有害(区分3) 酢酸ナトリウム 区分に該当しない
オゾン層への有害性	: データ不足のため分類できない

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 関連法規ならびに国際・国・地方自治体の基準に従って廃棄する。 一般的には許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処分する。 容器・機械装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない。 洗浄、焼却等により発生した廃棄物についても、関連法規に従って処理
-------	--

汚染容器及び包装 : を行うか処理業者に委託する。
容器等の廃棄物は、関連法規ならびに国際・国・地方自治体の基準に従って廃棄する。または、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号 : 該当しない
国連品名 : 該当しない
危険有害性クラス : 該当しない
容器等級 : 該当しない
海洋汚染物質 : 該当しない
国内規制
海上規制情報 : 非危険物
航空規制情報 : 非危険物
陸上規制情報 : 規制なし
特別安全対策 : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
重量物を上積みしない。

15. 適用法令

消防法 : 非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 非該当
労働安全衛生法 : (硫酸アルミニウム)
名称等を通知すべき有害物質法第57条の2 (令第18条の2)
名称等を表示すべき有害物質法第57条 (令第18条)
毒物及び劇物取締法 : 非該当
海洋汚染防止法 : 施行令別表第一有害液体物質Y類 (硫酸アルミニウム)
施行令別表第一有害液体物質Z類 (酢酸ナトリウム)
水質汚濁防止法 : 指定物質 : アルミニウム及びその化合物 (第2条第4項)
船舶安全法 : 非該当
航空法 : 非該当
港則法 : 非該当

16. その他の情報

参考文献 他

本製品安全データシートに記載のGHS分類は、「化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) 改訂7版」を参考に実施しています。

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報システム

この安全データシートは、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありません。新たな情報を入手した場合には追加または訂正されることがあります。

記載されている内容は安全な取り扱いを確保するための情報であり、いかなる保証をなすものではありません。特殊な取り扱いをする場合には、その用途、用法に適した安全対策を実施してください。